

# 滋賀県なんでも一番

絶対数、人口当たり、パーセントなど比較できるもので  
滋賀県が「全国で一番のもの」、「一番に近いもの」を集めました！

湖の面積	
1位 琵琶湖 (滋賀県)	669.26km <sup>2</sup>
2位 霞ヶ浦 (茨城県)	168.20km <sup>2</sup>
3位 サロマ湖 (北海道)	151.63km <sup>2</sup>
(令和5年10月1日 全国都道府県 市区町村別面積調／国土地理院)	

自然公園面積割合 (県土総面積に対する割合)	
1位 滋賀県	37.3%
2位 東京都	36.4%
3位 三重県	36.1%
全国平均	14.8%
(令和5年3月31日 自然公園面積調査 ／環境省)	

県内総生産に占める 第2次産業の割合	
1位 滋賀県	49.6%
2位 三重県	44.3%
3位 栃木県	43.3%
全国平均	26.6%
(令和2年度県民経済計算 ／内閣府)	

1事業所当たりの 付加価値額 (製造業)	
1位 山口県	9億9,223万円
2位 滋賀県	9億2,167万円
3位 三重県	8億6,228万円
全国平均	4億7,858万円
(2022年経済構造実態調査 ／総務省・経済産業省)	

FTTH(光回線)の 世帯普及率	
1位 滋賀県	77.4%
2位 愛知県	74.5%
3位 長野県	74.3%
全国平均	63.7%
(令和5年3月末現在 ／総務省)	

肉用牛の飼養農家 1戸当たり頭数	
1位 北海道	259.8頭
2位 滋賀県	257.1頭
3位 三重県	225.4頭
全国平均	69.6頭
(令和5年畜産統計 ／農林水産省)	

人口自然増減率 ※1 (令和3年10月～令和4年9月)	
1位 沖縄県	△0.05%
2位 東京都	△0.30%
3位 滋賀県	△0.31%
全国平均	△0.58%
(令和4年10月1日 人口推計 ／総務省統計局)	

年少人口割合 (15歳未満の総人口に占める割合)	
1位 沖縄県	16.3%
2位 滋賀県	13.2%
2位 佐賀県	13.2%
全国平均	11.6%
(令和4年10月1日 人口推計 ／総務省統計局)	

平均年齢	
1位 沖縄県	43.4歳
2位 東京都	45.3歳
3位 愛知県	45.7歳
4位 滋賀県	45.9歳
全国平均	47.7歳
(令和2年国勢調査 ／総務省統計局)	

汚水処理人口普及率 ※2	
1位 東京都	99.8%
2位 滋賀県	99.1%
3位 兵庫県	99.0%
全国平均 ※3	92.9%
(令和4年度末都道府県別汚水処理人口 普及状況／国土交通省、農林水産省、 環境省)	

1人1日当たりの ごみ総排出量	
1位 京都府	775g
2位 長野県	800g
3位 滋賀県	809g
全国平均	890g
(令和3年度一般廃棄物処理実態 調査結果／環境省)	



※1 自然増減率…(令和3年10月1日から令和4年9月30日の1年間における出生数－死亡数)÷令和3年10月1日の人口×100

※2 汚水処理人口普及率…下水道、農業集落排水施設等、浄化槽、コミュニティ・プラントの汚水処理施設による処理人口の総人口に対する割合。

※3 福島県の一部町を除く。

図書貸出冊数 (公立図書館の都道府県民1人当たり貸出冊数)	
1位 東京都	7.95冊
2位 <b>滋賀県</b>	<b>7.41冊</b>
3位 香川県	6.03冊
全国平均	4.93冊
(「日本の図書館統計と名簿2022」 ／(公社)日本図書館協会)	

公立図書館の専任職員の 有資格者率	
1位 <b>滋賀県</b>	<b>81.6%</b>
2位 岡山県	80.6%
3位 大阪府	76.9%
全国平均	53.0%
(「日本の図書館統計と名簿2022」 ／(公社)日本図書館協会)	

蔵書冊数 (公立図書館の都道府県民1人当たり蔵書冊数)	
1位 福井県	7.99冊
2位 鳥取県	7.32冊
3位 <b>滋賀県</b>	<b>7.13冊</b>
全国平均	3.65冊
(「日本の図書館統計と名簿2022」 ／(公社)日本図書館協会)	

男性の平均寿命	
1位 <b>滋賀県</b>	<b>82.73年</b>
2位 長野県	82.68年
3位 奈良県	82.40年
全国平均	81.49年
(令和2年都道府県別生命表 ／厚生労働省)	

女性の平均寿命	
1位 岡山県	88.29年
2位 <b>滋賀県</b>	<b>88.26年</b>
3位 京都府	88.25年
全国平均	87.60年
(令和2年都道府県別生命表 ／厚生労働省)	

成人1人当たりの酒類 販売(消費)数量 (少量順)	
1位 <b>滋賀県</b>	<b>55.5L</b>
2位 奈良県	60.7L
3位 静岡県	63.3L
全国平均	75.9L
(令和4年度 酒税 都道府県別の販売(消費) 数量／国税庁・令和4年10月1日 人口推計／総務省統計局)	

### 1世帯当たりの年間消費支出金額(大津市)

<b>全国1位の品目</b>			
・他の穀類のその他 (例)パン粉、そば粉	4,241円	・他の洋生菓子 (例)エクレア、シュークリーム	12,801円
・コーヒー	9,846円		
<b>全国2位の品目</b>			
・ハム	6,139円	・コロッケ	3,020円
<b>全国3位の品目</b>			
・さつまいも	1,611円		

※家計調査は、サンプル数が少ないため、支出金額が全国1位から3位の品目のうち、比較的継続して上位になっている品目のみ掲載。

<令和3~5年平均> (家計調査(二人以上の世帯)都道府県庁所在地及び政令指定都市ランキング(大津市)／総務省統計局)

### 出荷額が全国1位の製造品

麻織物	351	百万円
プレスフェルト生地(ニードルを含む)、不織布(乾式)	39,102	百万円
医薬品製剤(医薬部外品製剤を含む)	769,484	百万円
試薬(診断用試薬を除く)	43,548	百万円
強化プラスチック製板・棒・管・継手	19,924	百万円
はん用内燃機関の部分品・取付具・附属品	45,804	百万円
コンベヤ	123,598	百万円
工業窯炉	12,135	百万円
ガラス工業用特殊機械	10,554	百万円
はかり	67,708	百万円
はかりの部分品・取付具・附属品	4,865	百万円
理容用電気器具	45,408	百万円
		など

※令和3年1月~12月の実績

(2022年経済構造実態調査／総務省、経済産業省)